



休眠預金等活用法による新型コロナウイルス対応緊急支援助成 第2期公募の内定団体が決定しました

2020年12月4日(金)から2021年1月12日(火)までの期間で第2期公募を行った休眠預金等活用法に基づく新型コロナウイルス対応緊急支援助成事業「コロナに負けない・越える信州緊急助成事業」について、県内12団体から申請がありました。

このことについて、次のとおり第2期実行団体を内定しました。

1 第2期公募 審査について

- 公募期間：2020年12月4日(金)から2021年1月12日(火)まで
- 内定団体数/申請団体数：10/12団体
- 助成内定総額：29,992万円(一団体当たり最大300万円)
- 審査方法：申請団体へのヒアリング及び第三者審査会による審査

2 内定実行団体及び実施事業について

コロナ禍において新たな生活上の困難を抱える人々の増加、行政が対応困難な社会的課題の増加など、地域の社会的課題解決に取り組む次の取り組みに助成されます。

○障がい者支援事業

「コロナ禍での新しい就労、配食支援事業」(NPO法人白馬の風)

「支え合い、共に育む居場所「かえるのいえ」」(NPO法人Happy Spot Club)

「重度障害者の生き生き安全に活動する場作り」(NPO法人WHITE CANVAS)

○生活困窮者等支援事業

「とまり木居場所づくり強化事業」(NPO法人サポートセンターとまり木)

○ひとり親家庭支援事業

「ひとり親家庭総合相談窓口設置事業」((一社)長野県ひとり親家庭等福祉連合会)

○子ども支援事業

「子ども達の発達・学習・地域サポート事業」(おぶせっこ応援隊)

「コロナに負けない子どもの居場所創出事業」(ぐるったネットワーク大町)

「コロナ時代の子供の発育支援と担う若者育成」((一社)南信州山岳文化伝統の会)

「コロナ禍でオンライン子ども学び応援事業」(反貧困セーフティネット・アルプス)

「子どもも親も街も元気になる居場所・温泉寺」(企業組合 労協ながの)

※内定事業の詳細については、当財団ホームページをご覧ください。

[\(https://www.mirai-kikin.or.jp/crown-program/1509/\)](https://www.mirai-kikin.or.jp/crown-program/1509/)

3 通常枠にかかわる公募について

休眠預金を活用した助成事業では、次のとおり通常枠での公募を行っています。

甲信地域(山梨県・長野県)における真摯な活動への助成金となりますので、ぜひ活用についてご検討ください。

○募集期間：2021年3月3日(水)まで

○内定予定団体数：5～7団体

○助成予定額：一団体当たり1,500万円(上限)

○助成期間：最大3年間

※詳しくは甲信地域休眠預金等活用コンソーシアムホームページをご覧ください。

[\(https://koshin-kyuminfund.com/\)](https://koshin-kyuminfund.com/)

公益財団法人 長野県みらい基金

(理事長) 高橋 潤 (担当) 百瀬 貴文

〈松本事務所〉

〒390-0852 松本市大字島立1020 長野県松本合同庁舎2階

電話：0263-50-5535(内線2814) FAX：0263-50-6561

E-mail：matsumoto@mirai-kikin.or.jp